令和8年度　指定管理者総合評価表（評価対象年度：R7年度）

令和7年度事業に係る事業報告書等に基づき、指定管理者による管理運営状況について確認、検証した結果、下記のとおり評価しました。

施設名	津市西部市民センター
指定管理者	社会福祉法人津市社会福祉事業団
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設の設置目的	老人の健康及び福祉の増進並びに教養の向上を図るとともに、住民相互の連帯意識を高揚し、住民の地域活動の拠点として、健全な地域社会の形成に寄与するため
指定管理者の業務	・西部老人福祉センターにおける業務 ・センターの使用の許可に関する業務 ・施設、設備器具等の維持管理に関する業務 ・その他津市が必要と認める業務
評価担当部課 （問い合わせ先）	健康福祉部福祉政策課企画管理担当（電話059－229－3150）

評価は◎非常に良い、〇良い、△やや悪い、×悪いの4段階です

区分	評価項目	検証結果	評価結果
管理状況について	適正な人員配置	適正な人員の配置を行っていた	〇
	従事者の教育・研修	接遇研修やAEDを利用した救命法の研修など定期的に職員研修を実施されていた	◎
	関係法令の遵守	関係法令は遵守されていた	〇
	緊急時等の対応	定期的な訓練が実施されていた	◎
	備品等の管理	点検・整備も行われており、適切に管理されていた	〇
	個人情報保護	適正に実施されていた	〇
	施設・設備の保守点検	施設・設備の保守点検を適切に行っていた	〇
	清掃業務	日常清掃により、施設内外を清潔に保った レジオネラ菌対策等、定期的に水質検査と循環設備の殺菌消毒を徹底し、感染事故防止に努めていた	◎
	警備業務	夜間・休日の防犯等警備業務を適切に行っていた 公共交通機関の利用を呼びかけ、駐車場での混雑や事故防止に努めた	◎
	環境への配慮	サービスの低下を招かない範囲で照明の間引き、冷暖房の省エネ温度設定の徹底に努めていた	◎
	報告書等の整理及び提出	各種報告書は整理されており、概ね協定書に基づく期限内の提出がなされた	〇

運営状況について	利用状況	令和7年度　36，527人 （対前年比　8，566人増）	○
	利用者満足度の向上	適切に行われていた	○
	地域や関係団体との交流・連携	囲碁大会や芸能大会等を開催するなどし、地域や関係団体との交流・連携を密にしている	○
	利用者の苦情、要望等の対応	適切に行われていた	○
	事業の実施状況	概ね計画どおり実施されていた	○
	その他	玄関に自動体温計や手指消毒液を設置し、感染症対策に努めた	◎
自主事業について	自主事業の適切な実施	各種行事を年数回開催している	○
雇用・労働条件について	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がなされた	○
収支状況について	収支決算状況	当初計画の範囲内で適切に実施された	○

【総合評価】　※適正な管理運営を行ってきたかを記入する

本施設は、築35年が経過する中、専門業者による各種点検や迅速な修繕対応など、安全・快適な環境維持に努めている。事業面では、年間を通じて、嘱託医による健康相談や「すこやかセミナー」を計画的に開催し、高齢者の介護予防や生きがいづくりを積極的に支援した。また、利用者の交流促進や各種サークル活動の支援に努め、浴場の利用休止期間がありながらも利用者数は堅調に推移した。
総じて、地域住民の交流拠点として良好な管理運営を行っていると認められる。

【指定管理者に対して行った指導助言の内容・今後の業務改善（向上）に向けた考え方】

引き続き適正な施設管理及び利用者の交流・連携に努めていただきたい。